

31日 第3次砂川闘争労働農学総決起集会

1、時平和公園・全共闘反戦

戦旗社
代表取締役社長 三浦 洋
編集長 三浦 洋
発行所 東京都千代田区千代田1-1-1
電話 03(361)657
定価 200円(送料別)

戦旗

5月29日
週刊
第226号
編集者 三浦 洋
発行所 東京都千代田区千代田1-1-1
定価 200円(送料別)

☆帝國主義國、後進國、「労働者國家」
三ブロック階級闘争を
世界プロ独一世界共産主義の勝利へ！
共産主義者同盟

恒常的武装闘争の陣型強化 六月へ総進撃を

「六月」が到来するに從つて、諸受流の動搖と混乱はますます拡大・深化する一方である。即ち昨秋安福派の勝利といくれば、その後の延長上に色濃く「法政を夢想」しているからであり、敗北を認めた部分も何故か、敗北たつたからである。さて勝利に至る道は何かについて根本的に捉えられないからである。「党の革命」を掲げたわが同盟のみに限られ、混ざりねばならない任務は重大である。

六月闘争の現地的地帯と
六月闘争の意義
六月闘争は、日本共産主義革命の重要な一環として、国内外の労働者階級に呼びかけられて行われる。この闘争は、単に国内の労働者階級だけでなく、世界の労働者階級とも連帯して行われるべきである。六月闘争の意義は、労働者階級の団結を高め、資本主義制度の根本的な矛盾を暴露し、社会主義革命の道を開くことにあり、それは、人類の解放と平和の達成に不可欠なものである。

七〇年代と武装をめぐる党派
闘争を貫徹し六月連続闘争へ
七〇年代は、労働者階級の武装闘争をめぐる党派の激しい争奪戦が行われるであろう。我々共産主義者は、この争奪戦の中で、労働者階級の利益を守り、社会主義革命の道を進めなければならない。六月連続闘争を貫徹し、労働者階級の団結を高め、資本主義制度の根本的な矛盾を暴露し、社会主義革命の道を開くことに努めなければならない。

五—六月闘争スローガン
☆米帝のカンボジア侵攻粉砕、日帝の侵略反革命粉砕
☆帝國主義軍隊解体、自衛隊解体
☆日米軍事基地粉砕、第四次防衛、三里塚空港粉砕
☆沖繩軍事基地撤去、自衛隊の侵略前線基地地阻止
☆日米共同声明粉砕
☆佐藤自民党帝國主義政府打倒、機動隊粉砕
☆安保粉砕、日帝打倒、世界革命戦争の旗の下、反帝戦線軍団を建設し、恒常的武装闘争の陣型を、
☆鉄火の六月武装闘争をむけて陣型の全面進攻を開始せよ！！
☆帝國主義の侵略反革命を世界革命戦争へ！
☆安保、NATO粉砕、ベトナム革命戦争勝利、ワルシャワ条約機構解体

世界階級闘争の現段階
過渡期世界の危機と
世界階級闘争の現段階は、労働者階級の団結と武装闘争の貫徹にある。過渡期世界の危機は、資本主義制度の根本的な矛盾の暴露によるものである。我々共産主義者は、この危機の中で、労働者階級の利益を守り、社会主義革命の道を進めなければならない。

6月14日
全共闘反戦大集会
代々木公園午後一時
6月15日
反帝戦線大集会

6月10日
南部反戦・全共闘集会
南部労政大 五時半
南部地区反帝戦線
「メーカ」の反戦闘争

6月10日
三多摩反帝戦線政治集会
武蔵野公園 六時
三多摩反帝戦線
三多摩反戦連合会

70年代闘争の核小的
基調と六月の我々の行動
70年代闘争の核小的基調は、労働者階級の団結と武装闘争の貫徹にある。六月の我々の行動は、労働者階級の利益を守り、社会主義革命の道を進めなければならない。

反帝戦線に結集し六月闘争へ
5・21、学園ゼネストへ固く意志統一
反帝戦線に結集し、六月闘争へ参加しよう。5・21、学園ゼネストへ固く意志統一を達成しよう。

共産同六月政治集会

日時 六月十一日午後六時
場所 豊島公会堂
委員長 共青同、社学同、全国反帝戦線(連)
戦線報告 共青同、社学同、全国反帝戦線(連)
連絡挨拶 横光光子、小西元吉、華野賢他

共産主義者同盟

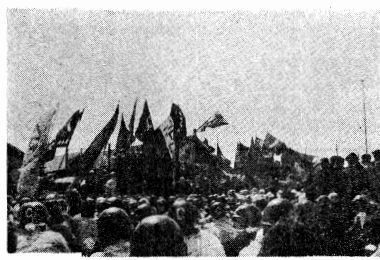


5・28から六月へ進軍

この集会は、労働者階級の団結と武装闘争の貫徹を目的として行われる。我々共産主義者は、この集会を通じて、労働者階級の利益を守り、社会主義革命の道を進めなければならない。

お知りせ
戦旗社名古屋支部は左記の
ところに移転しました
住所 名古屋市中区東道東一七五
八二二二一 会費 五円
名古屋(五)二三六一六〇五七

全国で六月へ一斉進撃



六ヶ月中心に暴動計画

長沼闘争に革マル派 粉碎し三百を領導

【長沼通信】長沼闘争は、革命共産主義者同盟(革マル派)の指導下で、長沼地区の労働者、学生、市民の連帯した闘争である。この闘争は、革マル派の指導によって、長沼地区の労働者、学生、市民の連帯した闘争である。この闘争は、革マル派の指導によって、長沼地区の労働者、学生、市民の連帯した闘争である。

政治警察と対決し、 非合法党を建設せよ

【長沼通信】長沼闘争は、革命共産主義者同盟(革マル派)の指導下で、長沼地区の労働者、学生、市民の連帯した闘争である。この闘争は、革マル派の指導によって、長沼地区の労働者、学生、市民の連帯した闘争である。

右翼の朝鮮人高校生に 対する暴行を粉碎せよ

【長沼通信】長沼闘争は、革命共産主義者同盟(革マル派)の指導下で、長沼地区の労働者、学生、市民の連帯した闘争である。この闘争は、革マル派の指導によって、長沼地区の労働者、学生、市民の連帯した闘争である。

6月闘争へ意志一致 北部地区反帝戦線

【長沼通信】長沼闘争は、革命共産主義者同盟(革マル派)の指導下で、長沼地区の労働者、学生、市民の連帯した闘争である。この闘争は、革マル派の指導によって、長沼地区の労働者、学生、市民の連帯した闘争である。

【長沼通信】長沼闘争は、革命共産主義者同盟(革マル派)の指導下で、長沼地区の労働者、学生、市民の連帯した闘争である。この闘争は、革マル派の指導によって、長沼地区の労働者、学生、市民の連帯した闘争である。

過渡期世界の政治経済・階級情勢

世界革命戦争への成熟とその条件

本誌は、世界革命戦争への成熟とその条件を、過渡期世界の政治経済・階級情勢の観点から、詳しく分析している。この分析は、世界革命戦争への成熟とその条件を、過渡期世界の政治経済・階級情勢の観点から、詳しく分析している。

アメリカ帝国主義

アメリカ帝国主義は、世界革命戦争への成熟とその条件を、過渡期世界の政治経済・階級情勢の観点から、詳しく分析している。この分析は、世界革命戦争への成熟とその条件を、過渡期世界の政治経済・階級情勢の観点から、詳しく分析している。

産軍複合体、IMF—資本輸出に

産軍複合体は、IMF—資本輸出に、世界革命戦争への成熟とその条件を、過渡期世界の政治経済・階級情勢の観点から、詳しく分析している。この分析は、世界革命戦争への成熟とその条件を、過渡期世界の政治経済・階級情勢の観点から、詳しく分析している。

よる支配の危機を世界革命戦争へ

よる支配の危機を世界革命戦争へ、世界革命戦争への成熟とその条件を、過渡期世界の政治経済・階級情勢の観点から、詳しく分析している。この分析は、世界革命戦争への成熟とその条件を、過渡期世界の政治経済・階級情勢の観点から、詳しく分析している。

本誌は、世界革命戦争への成熟とその条件を、過渡期世界の政治経済・階級情勢の観点から、詳しく分析している。この分析は、世界革命戦争への成熟とその条件を、過渡期世界の政治経済・階級情勢の観点から、詳しく分析している。

表1 アメリカの研究員別研究費 (1964年度 単位:億円)

研究員	研究費	割合
原子力	4,837	21.5%
宇宙	14,867	34.5%
国防	23,830	26%
工業	346	0.5%
運輸	1,036	1.5%
農業	6,219	9%
その他	69,100	100%

表2 各国の輸入額におけるアメリカの割合 (輸入総額に占める%)

国	1950年	1952年	1956年
イギリス	64	34.4	41.7
フランス	7	7	7
ドイツ	140	140	140
イタリア	118	688	31
日本	4	31	26.8

表3 アメリカの経済援助と軍事援助 (1957-1967年)

項目	金額	割合
合計	7.5	2.4
経済援助	5.1	100
軍事援助	2.4	68
その他	0.5	32

表4 資本輸出の形態

形態	金額	割合
直接投資	10	100
その他	0	0

本誌は、世界革命戦争への成熟とその条件を、過渡期世界の政治経済・階級情勢の観点から、詳しく分析している。この分析は、世界革命戦争への成熟とその条件を、過渡期世界の政治経済・階級情勢の観点から、詳しく分析している。